

## 仕 様 書

### 1 一般事項

#### (1) 件名

レンタカー賃貸借③（単価契約）

#### (2) 品名、仕様、数量及び賃貸借期間

仕様書別紙「レンタカー予定台数等一覧表」のとおり

### 2 特記事項

#### (1) 車両の保障

自動車損害賠償保険のほか、次の条件以上が具備されること。

ア 対人賠償補償金額 無制限（自賠責を含む）

イ 対物賠償補償金額 無制限

ウ 人身傷害補償金額 3,000 万円以上

エ 車両補償金額 時価 免責なし

オ 運転者限定等の条件は設けないこと

カ ノンオペレーションチャージ なし

#### (2) 故障等発生時の対応

賃貸借車両について、故障及び破損などの事故が発生した場合は、すべて受注者の負担により修理を行うこと。また、故障及び修理等で車両が使用不能となった場合は、速やかに代車を納めることとし、代車提供にかかる費用は全て受注者負担とする。

なお、事故に伴わないパンク修理等に係る修理費用は発注者の負担とする。

#### (3) 納車及び返納場所

広島市南区霞一丁目 3 番 93 号 中国四国管区警察学校へ受注者が回送すること。

納車及び返納場所は予定であり、変更する可能性がある。

#### (4) 賃貸借車両条件

ア 道路運送車両法第 48 条の定期点検整備を実施した車両（賃貸借期間中に法定点検時期に達し、車両入替をすることがないようにすること。）

イ 可能な限り、以下の次の条件を満たしていること。

(ア) カーナビゲーションシステムを搭載している

(イ) ETC 車載器を搭載している

#### (5) 燃料

納車時には受注者負担により、返納時には発注者負担により燃料タンクを満タンにして納車及び返納すること。

なお、賃貸借期間中に使用する燃料については、発注者の負担とする。

#### (6) 納車手続き

ア 受注者は、発注者が別途指定する日時に納車すること。ただし、一括納車が困難な場合は、必要に応じて発注者と受注者双方の協議により、指定日時以前に納車することができるものとする。

なお、納車にかかる費用は全て受注者負担とする。

イ 納車から賃貸借期間開始の前日までの期間における借料は発生しないものとする。

ウ 受注者は、納車時に車両の受け渡しを確認できる書類（納品書又は納品書に代わる書類）を発注者に提出すること。

エ 納車時は、受注者が車両チェックシート等、車両の状態を確認できる書類を準備し、両者が立ち合いの上で車両の状態を確認すること。

なお、車両チェックシート等は両方で持ち合うものとする。

#### (7) 返納手続き

ア 受注者は、賃貸借期間末日以降で発注者が別途指定する日時に返納を受けるものとする。ただし、一括返納が困難な場合は、必要に応じて発注者と受注者双方の協議により、指定日時以降に返納を受けることができるものとする。

なお、返納にかかる費用は、すべて受注者負担とする。

イ 賃貸借期間末日の翌日から返納までの期間における借料は発生しないものとする。

ウ 受注者は、返納時に車両の受け渡しを確認できる書類（受領書又は受領書に代わる書類）を発注者に提出すること。

エ 返納時は、発注者と受注者の両者が立ち合い、前記(6)エで作成した書類を基に、車両の状態を確認すること。

#### (8) 車両事故発生時の連絡

発注者は、事故が発生した際は、受注者に事故の内容を電話等により速やかに報告するとともに、書面により遅延なく報告すること。

#### (9) 賃貸借料金

賃貸借料金には、回送手数料、自動車損害賠償保険料及び任意保険料を含むものとする。

なお、賃貸借料金の支払いは、契約期間満了後一括払いとする。

### 3 その他

(1) 数量及び賃貸借期間は、予定であり増減する可能性がある。

(2) 発注者は各賃貸借開始日の概ね2週間前までに受注者へ発注表を送付することとし、受注者は、車種・登録番号を記載した配車予定車両一覧表を1週間前までに発注者へ提出すること。

ただし、急遽車両が必要となった場合はその限りではない。

(3) 受注者は前(2)により提出した配車予定車両一覧表に変更があった場合は、速やかに発注者へ報告すること。

(4) 発注者は、納車又は返納（以下「納車等」とする。）をする場合には、その身分を証

明するものを携行し、提示を求められた場合は速やかにこれを提示すること。

- (5) 納車等にあつては、発注者に指示に従い、当県警察業務に支障をきたさないよう速やかに行うこと。
- (6) 納車等において、建物等への損害を与えたときは、受注者に負担により原状回復すること。
- (7) 納車等において発生したごみ等は、受注者が処理するとともに清掃を行うこと。
- (8) 本仕様に定めのない事項で疑義が生じた際は、受注者と発注者が協議の上で決定すること。